

【 診療科:呼吸器内科 】

【 レジメン登録番号:IP-46 】

〈 Ramucirumab＋Erlotinib療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)											
			1	2	3	4	5	6	7	8		14		
サイラムザ	10mg/kg	div	○											
タルセバ	150mg/body	p.o.	← Day1-14まで内服 →											

【1コース期間: 14 日】

【総コース数:制限なし】

【適応癌種: 非小細胞肺癌】

【時期: 術前、術後 **手術不能・進行・再発**】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈day1〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ポラミン 5mg	div(15分で)
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	サイラムザ 10mg/kg	div(60分で) 初回投与の忍容性が良好であれば、 2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。
	生理食塩水 250mL	
Rp.3	生理食塩水 100mL	div(60分で、3サイクル目 以降全開投与でも可)

〈day1-14〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	タルセバ 150mg/day	p.o.(1日1回)

【参考文献:Lancet Oncol 2019;20:1655-69】

【備考: